

# カワセミ通信



NO.17



発行：彩湖自然学習センター

発行日：H. 22. 12. 3

## ～冬の講座への参加をお待ちしております～

いよいよ師走です。師走とは、「12月は、先生やお坊さんまでも走り回るほどあわただしい月」というところからきています。学校も年末に向けてあわただしいことと思います。



さて、彩湖周辺はというと、昨年この時期に比べると紅葉はまだ少し残っていますが、冬支度に入りました。アシ原は、銀色から茶色に変化してきました。昆虫たちの姿は見られなくなり、その代わりに多くの種類の冬鳥たちがやってきています。姿は見えなくても耳を澄ますと、ジョウビタキやベニマシコの声が聞こえてきます。これからの彩湖は、市街地と比べ、かなり寒くなってきますが、バードウォッチングには最適の時期になります。

センターでも12月から1月にかけて、野鳥観察会をはじめ、「凧づくり」や「七草がゆ」など、この時期ならではの講座があります。寒い時期ではありますが、親子での参加をお待ちしております。(T)

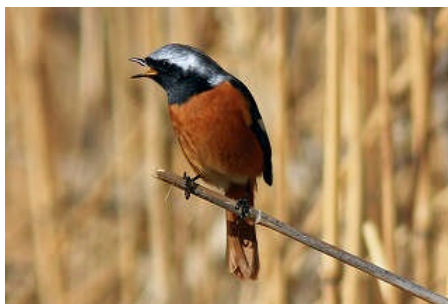


## 季節の生き物

### ジョウビタキ(ツグミ科)

11月のはじめの頃からセンター職員のシルバーの車に毎日のように鳥のフンが落とされて困っていましたが。犯人(鳥?)は誰かと見張っていると、どうやらスズメほどの大きさの鳥がフンの主でした。

この鳥はジョウビタキと言って11月頃に渡来する冬鳥です。「ヒッヒッヒッ」とかわいい鳴き声で、オスは胸から腹にかけて鮮やかなオレンジ色と、灰白色の頭が特徴です。おじぎをするように頭を下げ、尾を細かく振る動作をよくします。オスもメスも一羽ずつなわばりを持ち、車の窓に写る自分の姿にも攻撃します。でも、その車のそばに止めておいた黄色い私の車にはフンが付いていなかったのも、もしかしたらピカピカ光る車が好きなのかもしれませんね。(R)



写真はオス

# 講座案内 (12・1月)

12月12日(日) **野鳥観察会** ※雨天実施

## 「彩湖周辺の野鳥・真冬」

冬の野鳥観察シリーズ第2段～真冬編～です。数が増えてきた冬鳥を、講師の先生と一緒に、じっくりのんびり観察してみませんか？鳥の名前を知らない人も、マイ・スコープ持参のベテランさんも、みなさんお気軽にご参加ください。

- ◇対象：一般・親子・小中学生(小学校3年生以下は保護者同伴)
- ◇定員：20名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：双眼鏡(貸出可)
- ◇参加費：100円(保険代)



12月19日(日) **親子ふれあい教室** ※雨天実施

## 「凧づくり」

和紙と竹ひごで、和凧づくりに挑戦します。つくった後は、彩湖の風の中で凧あげをしましょう。親子での参加をお待ちしています。

- ◇対象：小学生以上の親子
- ◇定員：15組30名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：凧を持ち帰る袋(大きめのビニール等)
- ◇参加費：材料費…300円(別途、保険代として1人100円)



1月8日(土) **自然観察会** ※雨天実施

## 「春の七草がゆ」

春の七草を観察したり摘み取ったりした後に、みんなで七草がゆを食べます。七草がゆを食べるとその年は無病息災でいられると言われていています。

- ◇対象：一般・親子
- ◇定員：40名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：マイカップ(飲み物用)、スプーン(試食用)、摘んだ草を入れる袋
- ◇参加費：300円(材料費・保険代)



1月15日(土) **親子ふれあい教室** ※雨天中止

## 「秘密の基地づくり」

オギの茎やクズのツルを使って親子で協力して秘密の基地づくりにチャレンジしましょう！お父さんには懐かしく、子どもたちにはきっと初めての経験です！完成したあとは、中であたたかい飲み物で乾杯しましょう。

- ◇対象：親子
- ◇定員：30名
- ◇時間：10:00～12:00
- ◇持ち物：軍手、園芸用ハサミ、動きやすい服装(多少汚れます)、温かい飲み物
- ◇参加費：100円(保険代)



☆申込方法:彩湖自然学習センターへ電話申込みか直接ご来館ください。(3階事務室)

なお、申込みは、講座の1か月前から受け付けています。Tel:048-422-9991

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページ

(<http://www.city.toda.saitama.jp/433/432448.html>)をご覧ください。